



日本のまんなか  
水と緑といで湯の街渋川市

## 令和5年2月第1回市長定例記者会見

- ・日時 令和5年2月6日(月)  
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 現地でふるさと納税ができる「ふるさとタッチ」を導入しました(資料1)
- 2 今後の移住定住施策の参考とするため  
「移住者住宅支援事業助成金」の利用者へアンケートを実施します(資料2)
- 3 防災分野における女性の参画促進に関する地方公共団体向け研修会で  
渋川市の取り組みを発表します(資料3)
- 4 令和4年度渋川市PR動画コンテストの受賞作品が決まりました(資料4)

### その他資料提供

- ・令和4年度第9回日本のまんなか渋川・市長と語る会を  
渋川地域介護認定審査会委員の皆さんと開催します(資料5)

### ○次回開催予定

日時：令和5年2月13日(月) 午後1時～  
場所：本庁舎記者会見室

## 市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
2月6日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00 14:30	市長定例記者会見 渋川市議会議員選挙当選証書付与式	記者会見室 大会議室	秘書室 総務課
2月7日(火)	9:00	3月補正予算査定	記者会見室	財務課
	13:00 15:00	3月補正予算査定 令和4年度家族経営協定合同調印式	記者会見室 第二庁舎202会議室	財務課 農業委員会事務局
2月8日(水)	9:00	3月補正予算査定	記者会見室	財務課
	15:30	第56回政策戦略会議	庁議室	秘書室
2月9日(木)	10:00 11:00	渋川ライオンズクラブから寄附金の贈呈 特別国民体育大会冬季大会スキー競技会渋川市出場者壮行会	市長応接室 庁議室	財務課 スポーツ課
	13:30	渋川市まちづくり財団理事会	市民会館小ホール	政策創造課
2月10日(金)	10:00	広域組合議会運営委員会	広域組合大会議室	広域組合
2月11日(土)	9:00	豊秋芸能フェスティバル	豊秋小学校体育館	豊秋公民館
2月12日(日)	10:00	上中郷自治会高齢者感謝の集い	子持公民館	子持行政センター
2月13日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室

## 資料1

# 現地でふるさと納税ができる「ふるさとタッチ」を導入しました

渋川市は、市内の施設で寄附をして、その場で返礼品の「渋川市ふるさと感謝券」を受け取ることができるサービス「ふるさとタッチ」を導入しました。

2月1日から渋川市内のゴルフ場2箇所で「ふるさとタッチ」を利用できます。

### 1 概要

渋川市は、市内の施設で寄附をして、その場で返礼品の「渋川市ふるさと感謝券」を受け取ることができるサービス「ふるさとタッチ」を、令和5年2月1日から渋川市内のゴルフ場2箇所で導入しました。「渋川市ふるさと感謝券」は、導入したゴルフ場のほか、渋川市内の登録施設で、宿泊や食事等の利用時に、金券として使用することができます。

これまででは、現地訪問する際に、事前にふるさと納税を申し込み、返礼品の「渋川市ふるさと感謝券」を受け取っておく必要がありましたが、「ふるさとタッチ」の導入により、より気軽にふるさと納税を行うことができます。

今後は、伊香保温泉の宿泊施設等での導入を検討していきます。

### 2 ふるさとタッチについて

「ふるさとタッチ」は、有限会社ティープロダクト（高崎市）が提供するサービスです。群馬県内では下仁田町が導入しています。

公式サイト <https://furusato-touch.com/>

※実際に寄附を申込む際は、導入施設にあるポスターの二次元コードからサイトにアクセスしてください

### 3 導入施設（令和5年2月1日時点）

- (1) 伊香保カントリークラブ（渋川市伊香保町伊香保654番地）
- (2) 赤城ゴルフ倶楽部（渋川市赤城町南赤城山400）

### 4 ふるさとタッチによる寄附の流れ

- (1) 寄附者が、自分のスマートフォンで、導入施設にあるポスターの二次元コードを読み込み、ふるさとタッチのサイトにアクセスします。
- (2) ふるさとタッチのサイトで、寄附者の住所やクレジットカード情報を入力して寄附を行います。
- (3) 施設側に、スマートフォンの寄附完了画面を提示し、返礼品の「渋川市ふるさと感謝券」を受け取ります。
- (4) 確定申告に必要な寄附受領証明書等は、後日郵送で届きます。



## 【「ふるさとタッチ」 サイト画面】

波川市  
ふるさと納税「ふるさとタッチ」  
お問い合わせ

F4H-0161  
伊香保カントリークラブふるさと感謝券3枚  
(3,000円分)

伊香保カントリークラブ  
で使えるゴルフ場利用券  
波川市ふるさと感謝券3枚  
(3,000円分)

寄付金額 10,000円  
返礼品 3枚 (3,000円)

寄付金額 10,000円  
寄付に進む  
入力フォームに渡ります

## 参考

### 1 ふるさと納税寄附受入実績

年度	寄附件数	寄附金額
令和2年度	3,449件	1億9,267万3,000円
令和3年度	4,023件	2億3,302万6,000円
令和4年度(12月末現在)	5,912件	2億7,877万2,000円

### 2 令和4年度の新たな取り組み

- (1) ふるさと納税サイトに「ふるさとチョイス」のほか、「楽天」「ふるなび」を追加
- (2) 寄附金額・返礼品に係る市の制度を見直し

見直し前	見直し後
1万円未満の寄附に対しては返礼品の送付なし	1万円未満の寄附に対する返礼品を追加
返礼品価格は3,000円単位 (寄附金額1万円単位)	返礼品価格を3,000円単位とせず、実際の返礼品価格に基づき寄附金額を決定

- (3) 各種返礼品(楽天ふるさと納税トラベルクーポンを含む)を追加

#### ■ 問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良 (内線2400)

担当：政策創造課 (電話0279-22-2396)

課長 佐藤 多恵子 (内線2420)

企画戦略・共生社会推進係 坂本 和馬 (内線2122)

## 資料2

# 今後の移住定住施策の参考とするため 「移住者住宅支援事業助成金」の利用者へ アンケートを実施します

「渋川市移住者住宅支援事業助成金」を利用して渋川市に移住した人を対象に、移住後の実生活における感想などについてアンケートを実施します。市内へ移住し、一定期間が経過した時点での満足度、助成金の活用方法などに関して回答していただき、今後の移住定住支援施策へ反映していきます。

### 1 概要

「渋川市移住者住宅支援事業助成金」を利用して渋川市へ移住した人を対象に、移住後の実生活における感想などについてのアンケートを実施します。アンケートの結果は、今後の移住支援事業の継続に関する判断や、移住後のサポート及び新たな移住希望者への適切な支援を実施する施策に反映していきます。

### 2 アンケート項目

助成金の使途、移住後に満足した点、必要な支援、渋川のアピールポイントなど

### 3 対象者

- ・令和2年度「渋川市移住者住宅支援事業助成金利用者」=79人
- ・令和3年度「渋川市移住者住宅支援事業助成金利用者」=74人（合計153人）

### 4 実施スケジュール

- ・2月15日：広報しぶかわ2月15日号において周知
- ・3月1日：アンケート用紙を郵送
- ・3月15日：回答期限
- ・11月頃：令和4年度利用者を対象としたアンケートを予定

### 5 回答方法

郵送したアンケート用紙を記入して同封の返信用封筒で返送

## 参考

### 「渋川市移住者住宅支援事業助成金」実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
申請件数	79件	74件	110件
移住者数	217人	188人	280人

※令和4年度は4月1日～1月31日の実績数です

■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良 (内線2400)

担当：政策創造課 (電話0279-22-2401)

課長 佐藤 多恵子 (内線2420)

移住定住支援係長 本郷 睦代 (内線2181)



## 資料3

# 防災分野における女性の参画促進に関する 地方公共団体向け研修会で渋川市の取り組みを発表します

2月14日(火)に開催される、内閣府男女共同参画局主催の自治体向け研修会において、地方公共団体からの事例紹介として、渋川市が取り組んでいる防災分野への女性の参画について事例発表を行います。

### 1 概要

内閣府男女共同参画局は、防災分野への女性の参画を促進し、男女共同参画の視点を防災に取り入れるためにはどのようなことができるかを考え、実際の取り組みにつなげる機会として、全国の地方公共団体の男女共同参画・防災に関わる部局の職員向けのオンライン研修を3日間実施します。その研修において、渋川市が取り組んでいる防災分野への女性の参画について、事例発表を行います。

- 2 日 時 令和5年2月14日(火) 午前10時～正午
- 3 会 場 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室
- 4 テーマ 男女共同参画の視点からの計画の改定や取組
- 5 コーディネーター 斉藤 容子 氏(人と防災未来センターリサーチフェロー)
- 6 発表者 渋川市危機管理室 主幹 新保 悟
- 7 発表形式 ウェビナー形式 (zoom)
- 8 その他 渋川市の他に、愛知県豊橋市、兵庫県明石市も発表します

## 参考

### 地方公共団体向け研修会日程

- 1 令和5年2月2日(木) 午前10時～正午
  - ・テーマ 女性の意見を吸い上げる体制づくり
  - ・発表自治体 山形県酒田市、香川県坂出市、沖縄県那覇市
  - ・コーディネーター 磯打千雅子 氏  
(香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構地域強靱化研究センター)
- 2 令和5年2月20日(月) 午後1時～午後3時
  - ・テーマ 職員研修による女性の参画促進
  - ・発表自治体 岐阜県、長崎県、大阪府堺市
  - ・コーディネーター 小山真紀 氏  
(岐阜大学 流域圏科学研究センター 准教授)

■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良 (内線2400)

担当：政策創造課 (電話0279-22-2396)

課長 佐藤 多恵子 (内線2420)

企画戦略・共生社会推進係長 坂本 和馬 (内線2122)

危機管理監 真下 彰文 (内線2105)

担当：危機管理室 (電話0279-22-2130)

室長 野中 文子 (内線2180)

危機管理係長 藤井 隆 (内線2187)



## 資料4

# 令和4年度渋川市PR動画コンテストの 受賞作品が決まりました

交流人口の拡大や移住・定住の促進を目的として、渋川市の魅力を視覚的に発信するために実施した「渋川市PR動画コンテスト」の受賞作品が決まりました。  
受賞作品は、市公式ホームページへの掲載や観光パンフレットでの使用など、市のシティプロモーションに活用します。

### 1 概要

渋川市が、交流人口の拡大や移住促進を目的として、渋川市の魅力を視覚的に発信するために実施した「令和4年度渋川市PR動画コンテスト」について、受賞作品が決定しました。

今後、受賞作品は、市公式ホームページに掲載し、市公式SNSでの紹介や観光パンフレットでの使用など、市のシティプロモーションに活用します。

### 2 事業内容

(1) 募集内容 渋川市の魅力を伝える動画作品（ジャンル不問）

(2) 応募作品数 9作品

(3) 審査方法

#### ア 第一次審査

応募作品が実施要項の規定に適した作品であるかを職員が確認し、問題のなかった作品を最終審査候補に選出しました

#### イ 最終審査

市内の商工観光事業などの関係者である、渋川伊香保温泉観光協会会長、伊香保温泉旅館協同組合理事長、渋川商工会議所会頭、しぶかわ商工会会長、JR東日本旅客鉄道(株)渋川駅長、渋川記者クラブ(幹事)の6名に、渋川市長、市長戦略部長を加えた、8名を審査員として投票を実施。過半数の審査員から賞に相応しいとされた作品の中から受賞作品を選出し、その内、最も指示を集めた作品を最優秀賞としました

### 3 受賞作品

(1) 最優秀賞（1点：賞金3万円）

タイトル：カメラと巡る渋川市

作者：もちづきさん（県内在住）

内容：渋川市内で撮影したさまざまな場所の写真をスライドショーでまとめた作品です。春夏秋の順で楽しめる動画構成になっています。

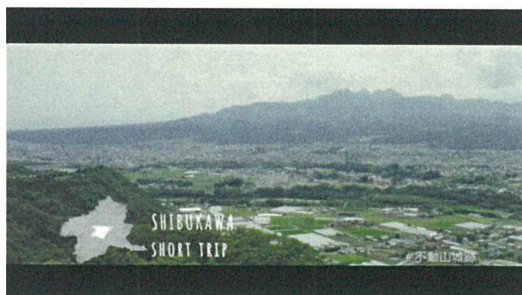


(2) 優秀賞 (2点: 賞金2万円)

タイトル: SHIBUKAWA SHORT TRIP

作者: 津久井 啓貴さん (県外在住)

内容: 渋川市の景色が綺麗なところ、心揺さぶられる場所などが映像を通して伝わるよう撮影・編集された作品です。



タイトル: 伊香保で過ごす夫婦の休日

作者: めぐもぐさん (市内在住)

内容: 伊香保で休日を過ごす夫婦の1日をまとめた動画で、見た人が観光気分を味わえるような内容になっています。



4 動画の公開 令和5年2月6日(月) 午後1時から

5 表彰式

- (1) 開催日時 令和5年2月22日(水) 午後6時から
- (2) 開催場所 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室
- (3) 内容 受賞者への賞状と賞金の授与

**参考**

過去のPR動画コンテスト実施状況

- 1 令和2年度実績 応募総数45作品うち受賞作品5作品  
(受賞作品の市公式YouTubeにおける視聴総数3,504回)
  - 2 令和3年度実績 応募総数5作品うち受賞作品2作品  
(受賞作品の市公式YouTubeにおける視聴総数922回)
- ※市公式YouTubeの視聴回数は令和5年2月5日時点

■問い合わせ先

市長戦略部 部長 伊勢 久美子(内線2410)  
担当: 秘書室(電話0279-22-2182)  
室長 後藤 正己(内線2411)  
広報戦略係長 熊迫 徳三(内線2419)



## 資料5

# 令和4年度第9回日本のまんなか渋川・市長と語る会を 渋川地域介護認定審査会委員の皆さんと開催します

対話と参加の市政を推進するために毎月1回開催している「日本のまんなか渋川・市長と語る会」について、令和4年度の第9回を、2月15日(水)に渋川地域介護認定審査会委員の皆さんと開催します。

### 1 概要

令和元年度から毎月1回、市長と市民との対話方式による会議「日本のまんなか渋川・市長と語る会」を開催し、対話と参加の市政を推進しています。

今回は、渋川地域介護認定審査会委員の皆さんと、高齢者支援のあり方をテーマに意見交換を行います。

2 日時 令和5年2月15日(水) 午後7時～8時30分(予定)

3 場所 渋川市役所本庁舎2階 庁議室

### 4 参加者

- ・渋川地域介護認定審査会委員の皆さん(7名)
- ・市長、市長戦略部長、スポーツ健康部長、介護保険課長

## 参考

### 令和4年度「日本のまんなか渋川・市長と語る会」開催実績

- ・第1回：令和4年4月26日(火) 食品ロスに取り組む事業者(8名)
- ・第2回：令和4年5月26日(木) アルテナード民営施設代表者(6名)
- ・第3回：令和4年6月28日(火) 中学校部活動外部指導者(7名)
- ・第4回：令和4年8月3日(水) 津久田人形操作伝承委員会(10名)
- ・第5回：令和4年9月29日(木) 自主防災リーダー会支部長(6名)
- ・第6回：令和4年11月24日(木) 日本語教室受講生及び  
日本語教師ボランティア(6名)
- ・第7回：令和4年12月21日(水) 若手林業従事者(7名)
- ・第8回：令和5年1月18日(水) しぶかわフードラブ協力店登録事業者(6名)

### ■問い合わせ先

市長戦略部 部長 伊勢 久美子(内線2410)

担当：秘書室(電話0279-22-2182)

室長 後藤 正己(内線2411)

広報戦略係長 熊迫 徳三(内線2419)